



老朽化が進む公園施設

公園再生計画

Q 長寿命化計画に基づく公園の再生計画等について

A 公園補助事業を活用、公園機能保全を図る

栗原 今後の公園再生計画は、どう進められるのか。

町長 公園施設の改修には、多額の費用を要する。公園補助事業を活用し公園機能保全を図る。

栗原 今後の都市公園管理は、町長 管理については、シフトチェンジすることも視野に検討する。

栗原 再生には、利用者の意見を聞くべきでは。

町長 児童等にアンケート調査を実施し反映させる。



浄化槽補助

Q 下水道認可区域外への合併浄化槽補助金制度について

A 来年度予算に計上を考え、内容を詰めている

栗原 補助金制度の内部検討結果は？また、地域公民館への補助金制度は。

町長 不均衡是正に向け地域格差がないよう公民館補助も含め検討している。

栗原 補助内容は、いつ分かるのか。

町長 来年度予算に計上を考えた内容を詰めている。



栗原 福裕 議員

不登校への対応

Q 不登校の児童生徒への対応は

A 組織的な支援体制を整えている

竹下 広川町教育委員会の不登校に係る解決策は、当該児童生徒を学校に行かせることか。

教育長 学校登校だけが学習ではないことも含め、今後、教育委員会としても協議を深める。

竹下 家庭訪問など先生方のご努力は承知しているが、保護者との本當の意識の共有はなされているのか。大木町では、保護者、学校、教育委員会による定期的会合がもたれている。

教育長 社会的な自立を目指して、学校と家庭とが課題を共有しながら取り組みを進める。

少子化対策

Q 出生数減少の要因分析は

A 若年人口の減少とコロナ禍などの不安

竹下 分析結果を「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中にもどるよう反映しているのか。

教育長 出生数減少の要因は多様と考えるが、その増加に直結する取り組みは町だけで実現できるものではなく、国の対策と連動しながら取り組む必要がある。

広川かすり祭

Q 本年の実施成果は

A 来客数5分の1、販売額4割

竹下 大刀洗町は、コロナ禍においても出生数が増加し、町の人口も過去最多を更新している。



竹下 英治 議員

竹下 開催が延期されイチョウの紅葉に合わせ実施されたが、本當に例年通りの9月開催はできなかったのか。この時期に、同様の開催を行ったところもあつたと聞いている。

教育長 9月に近づくにつれてコロナの感染者が増えたというところで、やむなく観光協会の方で、中止でなく、延期との判断がなされている。イチョウ巡りの客が、かすり祭に来ることもなかったため、来年度は9月の開催で動きたい。

※他に、「下小校舎の維持管理」「国道3号バイパスによる上小の建て替え」について質問

